

授業科目 社会・家族論	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前 / 後 1年次/後期
講義のねらい	1 社会で生きる人間を理解するために、その構造や機能を理解する。 2 社会的存在としての人間を理解し、家族の構造・機能を含めて人間の関わりを理解する。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	1 社会構造と人間 1) 社会構造 (1) 社会的存在としての人間 (2) 社会的要因と家族の変遷 (3) 社会的要因と看護の変遷 2) 社会構造の集団 (1) 組織とは (2) 集団とは (3) ネットワークとは 3) 役割と自己 (1) 日本の地域のあり方の変化と再構築 4) ジェンダー 5) エイジング (1) 高齢化社会の中の過程と地域の関わり 2 家族の概念と構造機能 1) 社会家族の変化と家族 (1) 変わり行く家族 (2) 家族成立の契機 (3) 介護と労働 (4) 家族の危機 2) 家族の生活文化 3) 地域と家族 (1) 職場と家族 (2) 福祉と家族			
教科書	系統看護学講座 別巻 家族看護学 (医学書院)			
参考文献	講義中適宜、指示する。			
評価方法	終講試験 80 点、出席状況・課題提出 20 点 合計 100 点			
備考欄	講師とのコンタクトについては授業終了後または終講時に案内する。			